



横浜市立谷本中学校 学校だより

や も と

1947年開校

創立78年

「1月号」 令和8年1月30日発行

「新たな始まりに向けて」

副校長 山本 良

新しい年が始まり、気持ちも新たに学校生活を送っている生徒のみなさんも多いことと思います。年の初めに新しい目標を決めて、がんばっている人もいることでしょう。また、特に3年生にとっては、卒業後の進路決定に向けて大切な時期に入っています。ぜひ体調を整えて、努力を続けていってほしいと思います。

この時期は、学校で言えば、新しく年が始まった一方で、学年の終わりが近づいているということになります。始まりというと未来に向かう明るいイメージ、終わりとすると少し淋しいイメージでしょうか。「卒業後や進級後の生活が楽しみ!」という期待する気持ちと、「もうすぐ卒業か…」とか「今の学年が終わってしまう…」という淋しい気持ちが入り混じっている人もいるかもしれませんね。まるで、ウルフアロン選手デビューの期待する気持ちと棚橋弘至選手引退の淋しい気持ちを、1月4日に同時に味わったときのようなようです（ちょっと例えに無理があるかも…）。

その中で、今ぜひ心がけてほしいことは、この時期の一日一日を大切に過ごしていくことです。

例えば授業では、「なぜそうなるのかな?」「どうしたらうまくできるかな?」のように、自分から進んで考えていくことを心がけるとよいと思います。例えば友人との会話では、相手の意見や考えをしっかりと受け止めたうえで、自分の考えに生かしたり自分の意見を相手に伝えたりするよう、心がけてみてはいかがでしょうか。

こういった心がけをすることでその時間が意義のある大切な時間となります。そしてその時間の積み重ねによって一日が大切な一日となり、その一日一日が積み重ねられた日々は、とても大切な日々となっていくます。

そして、これを卒業式までまたは修了式まで続けていけば、次の始まりに向けての準備は完了です。少し淋しいなと感じている人も、次の始まりに向けての期待感のほうが淋しさを上回ると思います。

卒業後や進級後の生活を充実させるためにも、ぜひ今の一日一日を大切に過ごしていきましょう。

いじめ防止市民フォーラムへの参加

令和7年12月23日、横浜市開港記念会館にて開催された「いじめ防止市民フォーラム」に、本校の生徒が区の代表として参加しました。

本フォーラムは、『いじめをしない させない 見逃さない～オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止の輪～』をテーマに、市内の小学生・中学生・高校生と、保護者、地域の方、学校関係者などの大人が一堂に会し、いじめの未然防止について考える場として毎年行われているものです。

当日は、子どもと大人が混ざった6つのグループに分かれて話し合いが行われました。子どもは「いじめをしない自分であるために」をテーマに、日常の学校生活や友人関係を振り返りながら、自分にできる行動や心がけについて意見を出し合いました。一方、大人は「いじめをしない、させない、見逃さないために大人ができること」をテーマに、子どもたちの声に耳を傾けながら、家庭・学校・地域それぞれの立場でできる関わり方について協議しました。

いじめの問題は、学校だけで解決できるものではありません。子ども一人ひとりの意識とともに、家庭、地域、学校がつながり、支え合うことが重要です。今回のフォーラムで得た学びを、今後の学校生活や地域との関わりの中に生かしていきたいと考えています。

今後も本校では、いじめの未然防止に向けて、生徒・保護者・地域の皆様とともに取り組みを進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



個別支援級合同学芸会



校内でのリハーサルの様子

1月22日に、個別支援級の合同学芸会が西公会堂で行われました。谷本中の発表は演劇「間違いだらけのタイムマシン」です。タイムマシンを作って、過去や未来のいろいろな時代を旅した主人公たちが、改めて「今」を一生懸命生きることの大切さを感じるという内容でした。恐竜や戦国武将、未来人が出てくる楽しい劇で、一人ひとりが

堂々とした演技やダンスを披露し、とても好評でした。練習から本番まで、クラスで力を合わせてがんばることができました。

横浜市学力・学習状況調査報告（令和7年度）

令和7年5月12日に実施された横浜市学力・学習状況調査について、分析がまとまりましたので報告します。

令和5年度からの経年変化を見ると、令和6年度から令和7年度にかけて大幅な学習意識の向上が見られます。学力の結果においても、令和5年度にはばらつきが見られた学力が、令和7年度にはどの教科においても伸びていることが分かります。特に3年生については、中学卒業後を意識して、生徒自身が改善を図った結果と考えられます。

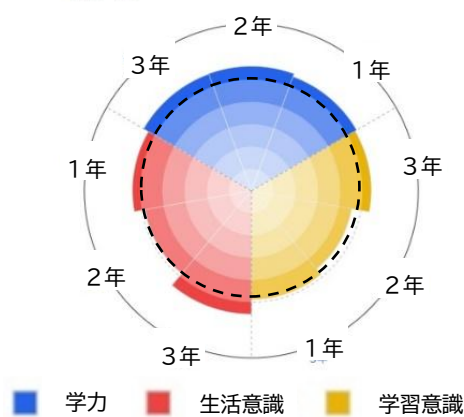
生活意識調査の結果を見ても、令和6年度と比べ、「学校での学習に進んで取り組んでいる」、「学級の友達と話し合う活動を通して、自分の考えを広げたり、深めたりしている」、「自分の考えを、相手に分かるように伝えようとしている」と答えた生徒が増えていて、各教科の授業で行われてい

る話し合い活動や学級活動で自分の考えをもつことの大切さ、それを周囲に伝えることの楽しさ、達成感などを感じていることがうかがえます。そして、「人のためになることをしたいと思う」や「人とコミュニケーションをとることが好き」と答える生徒が多く、それが本校の強みにもなっていると考えられます。

一方で、「地域の行事に参加している」、「地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがある」という設問では、その他の設問に比べてやや低い水準にとどまっています。

中学校を卒業した後は、より一層地域や社会を身近に感じる機会や場面が増えていくことが考えられます。だからこそ、中学校在学中に、地域との関わりを深めたり、地域の一員であるという意識づけができたりするよう、普段の生活や、道徳や総合的な学習の時間の授業づくりを工夫していきたいと思います。

令和7年度



令和8年度からの学校納入金およびPTA会費の支払い方法について

令和8年度から、学校納入金およびPTA会費の支払い方法を変更いたします。これまで、ゆうちょ銀行の保護者の口座から、6月頃に自動引落しをしていましたが、令和8年度からは、**デジタル集金サービス「スクペイ」**を導入しま

す。 ホームページ「スクペイ」 <https://sukupay.jp/>)

保護者の方は、スマホ（またはPC）で支払いが完了するので、ゆうちょ口座に入金をしておくことはなくなります。また、支払い期日頃には登録したアドレスに請求のメールが複数回送信されるので、支払い忘れを防ぎやすくなります。

学校としては、保護者の方の口座番号を取り扱う必要がなくなり、事務作業や個人情報管理が省力化できるので、業務の効率化を図ることができます。

登録から支払いの流れは次の通りです。

- ① 4月以降、中学校から配付される資料（QRコード等）をもとに、保護者がスマホ（またはPC）から「スクペイ」にアカウント登録
その後 保護者の口座を登録
- ② 保護者が登録したアドレスに支払通知のメールが届く（5、6月頃）
- ③ ②のメールにしたがってスマホ（またはPC）で支払い（6月頃）

登録する口座は、保護者の方がふだん利用している金融機関の口座で構いません（多くの金融機関に対応しています）。利用できる金融機関の一覧は次のサイトをご覧ください。

「スクペイヘルプセンター > 金融機関一覧」

<https://sukupay.zendesk.com/hc/ja>

口座登録をしない場合は、コンビニ決済（別途手数料がかかります）、クレジットカード決済、QRコード決済（〇〇ペイ等）も可能です。

スクペイ利用料は、生徒1人につき240円程度です（新年度の生徒数の確定後に決定します）。令和8年度PTA会員の方は、スクペイ利用料はPTAから支払っていただきます。令和8年度PTA非会員の方は、学校納入金にスクペイ利用料を加えた金額をお支払いいただきます。

詳細につきましては、4月以降にご案内いたします。

スマホやPCの環境などで「スクペイ」の利用が難しい場合は、4月以降の学校からの案内後に、学校までご相談ください。

2月の主な予定

2日（月）	（谷本中第2回）学校運営協議会
3日（水）	3年学年末試験 個別級ブロック小中交流会
9日（月）	専門委員会 個別級第4回交流会
10日（火）頃	3年私立高校一般入学試験
12日（木）、13日（金）	放課後学習会
16日（月）～18日（水）	1、2年学年末試験
16日（月）～	3年卒業期時間割
17日（火）～19日（木）	3年公立高校共通選抜検査
19日（木）	中央委員会
20日（金）	2年進路説明会
24日（火）	第2回学校保健委員会
25日（水）	3年卒業遠足
27日（金）	個別級お別れ遠足 3年公立高校共通選抜発表

学校カウンセラー 来校日

2日（月）、5日（木）、
9日（月）、12日（木）、
16日（月）、19日（木）、
26日（木）